



村内 点描

「夏でも雪囲いこれは「十三の土不思議」三つ目の文句である。西風をふせぐための防風サクは一年中とりはずすことがない。いわば「通年囲い」なのだ。通称「カッチヨ」と呼ばれている。もともと十三地区に多かったこのカッチヨも新建材の普及みとともによりブロック塀に変身しつつある。

カッチヨのある集落

ここ磯松地区の南はずれば、見事なカッチヨの集落を見せ、まともに吹きつける海からの風をしのいでいる。桜の季節を迎えて男手は出かせぎへ。留守をあずかる主婦はわずかばかりの田畑を耕している。曇りがり、人っコひとり通らないカッチヨのある風景——。

土木・民生・畜産振興を重点に

財政窮迫・経費節減に努力

本年度の一般会計予算

6億5千4百万円

総務

□協元診療所赤字負担 百八十万円。

□村長交際費 百五十万円。

□広報しゅうら発行 百三十三万一千円。

□総合開発審議会 四十一万二千円。

□交通安全対策費 百七十七万九千円。

みどりのおばさん三人の賃金百五万円、ロードミラー設置七万円、安全協会負担金十五万円、交通指導隊負担十一万円、安

協支部負担三万円、新入学児童黄色安全帽三万四千円、その他安全パレイド、交通安全教室等に二十六万五千円。

□土地利用規制等対策 九万円。

□徴収費 六十九万九千円。

□選挙費 二百二十三万一千円。

海区漁業調整委員会委員選挙に四十五万八千円。衆議院議員選挙費が七十七万九千円、農委委員委員選挙六十七万一千円がおもなものです。

□指定統計調査費 十五万円。

内訳は遺族会九万円、母子会四万円、日赤奉仕団四万円、更生保護四万円、身障者連六万円、防犯協会五万円、精薄組合三十万五千円、月見野園五万円、その他四万七千円。

□国保特別会計繰出金 五百万円。

□老人福祉費 一千七百六十三万七千円。

□老人健康診査三万九千円、老人医療関係一千二百七十九万四千円、寝たきり老人布団等サンクアリン委託五万六千円、家庭奉仕関係九十七万八千円、敬老会助成三十四万六千円、老人クラブ補助五十二万二千円、特別養護老人ホーム負担百三十六万六千円、村敬老年金百三十七万二千円、その他十三万二千円。

□青少年対策 三十三万四千円。

□体力づくり経費 十八万七千円。

□遭見援護費 十九万九千円。

□常設保育所運営費 二千五百五十五万四千円、へき地保育所運営費六百七十一万九千円、季節保育所運営費二十一万一千円、児童館運営費三百三十七万三千円、児童手当二千三百八十六万円。

衛生

□獣血推進事業 九万円。

□健康会議 三万円。

□北五保健大会 六万八千円。

□簡易水道会計繰出 七百七十五千円。

□予防対策事業費 二百六十二万一千円。

結核予防、胃集団検診、子宮ガン検診、その他予防接種。

環境衛生を重点的に

□母子衛生対策事業 百四十七万六千円。

□環境衛生対策 五百九十九万七千円。

ゴミ処理経費八十三万六千円、海岸清掃八十萬五千円、不燃物特別回収三十九万円、西北五衛生処理組合負担二百七十九万円。

海岸の清掃はこしも引き続き実施の予定ですが、清掃については村民のみならず、皆さんの協力をお願いします。

6億5,400万円—これがわたくしたちの村を住みよくしていくための《昭和51年度一般会計予算》です。

昨年の当初にくらべて1億1,900万円の減となりました。これは、村の財政事情が窮迫しているため極力経費の節減をはかったためですが、必要最少限度の事業等はこれまでどおり進めていく方針をつらぬいています。

以下はことしのおもな施策に使われる予算の内容です。

畜産振興に一千七百万円

農林水産

- 経営安定資金利子補助三十万円、繁殖牛貸付金利子補助三十六万円。
- 育成センター運営費 六十九万円。
- 職員一人配置、その他運営費。
- 老朽ため池整備事業 二千二百七十三万円。
- 大沼ため池の継続事業。
- 畑作振興事業 九十四万円。
- 山菜加工場借上料 十五万九千円。
- 県農業基金出資 三万円。
- 畜産振興事業費 一千七百二十八万六千円。
- 牧夫三人、トラクター管理、牧場修理、追肥等八百九十四万三千円、種雄牛購入二十万円、肉用牛

消防

常備消防負担 三千四百九十九万五千円。

- 津軽北部消防組合百八十九万七千円、市浦分署三千三百九十八千円。
- 非常備消防費 三百八十五万一千円。
- 作業服等購入、十三消防通路拡張補償十五万円、その他出動関係経費。

労働商工

失業対策 三十五万円。失業保険隔地払負担金二

教育

- 小学校管理費 一千五百四万四千円。
- 中学校管理費 四千四百

村道の改良・舗装を主体に

土木

- 道路新設改良費 八千六百八十七万七千円。
- 相内、太田鏡線舗装二千三百二十八万円、脇元赤川線舗装四百万円、猿賀小路線舗装三百十五万円、太田本線改良二千四百五十八万七千円、第二太田開拓線改良二千一十万円、下村本道線改良七百万円、道路用地買収三百九十九万円。
- 今年度の村の事業としてそのほとんどは、道路一つにしばられている形、あらゆるものを優先していただきます。
- 国土調査事業 百四十三万円。
- 漁港修築事業 四百五十万円。
- 漁元漁港南防波堤六十、三百万円、十三漁港防波堤十八、百五十万円。
- 万三千円、その他七十六万円。
- 高専学校管理費 百四万一千円。
- 体育振興費 七十五万五千円。

特別会計

- 肉用牛肥育受託事業 二千九百九十五万三千円。
- 牧夫百五十一万四千円、農業貸付五十頭六十五万円、飼料一千七百七十六万八千円等。
- 簡易水道特別会計 一千六百五十四万三千円。
- 取員二人、四百八十二万九千円、その他管理運営費一千七百七十一万四千円。
- 農業共済特別会計 四千九百七十四万九千円。(国保特別会計)
- 事業勘定 九千二百六十七万三千円。
- 直診勘定 六千六百六十九万円。
- 相内財産区 百九十九万五千円。
- 脇元財産区 百八十八万円。
- 十三財産区 九十二万四千円。

村の財政事情が悪化しているため、本年度予算は各項目を総点検し、経費の節減に「食糧費は予算化しない」とりわけ、議会、各合では昼食等の賜、まか種委員会には食糧費をいっさい計上していませんし、部分的に予算化して

(写真)昭和50年度をもって完成した東取肉牛繁殖センター



国保診療所が完成しました

昨年十月から、消防分署南側に建設を進めていた診療所と医師の住宅が出来上り、三月三十一日に落成式が行われました。

診療所は、「市浦村国保診療所」と改め、特殊建材張り平屋建てで八百二・五平方メートルのモダンなものです。内部には最新式の医療器械を備えた診療室や処置室、リネン室、レントゲン室、検査室、薬局、ゆつくりくつろげる外来待合室、応接室などを完備、三室合わせ六床を確保しています。総工費は約七千二百万円。敷地内に建てられた医師住宅は鉄骨造り百二



ゆくゆくは健康増進センターとして
の役割をもつ国保診療所



村内外からたくさんのお客さんを迎え
盛大に落成式が行われました。

方いで約六百万円です。

村では、ゆくゆく敷地内に機能回復訓練室、母性乳児保健指導室、サウナ浴室などを備えた母子健康センターを併設し、予防と治療さらには、リハビリテーションを行える「健康増進センター」にする計画を進めています。

社会生活の広域化や高

速化がいちじるしいテン

ポが進み、交通事故や災

害が多く発生するように

なりました。

救急業務は消防業務の

一環として村がそれを行

うべき責任をもつていま

す。村民のみ

なさんも適切な

救急サービスが

受けられるよう

救急業務に対し

て正しい認識を

もつ必要があります。

増えてきた

救急事故

本村でも五月

二十四日から救

救急車の正しい利用を

タクシーがわりはやめる

でも利用する傾向にあり
ます。救急車をタクシー
がわりに使用するのには絶
対にやめ、つぎのことを
みんな守り、協力し合
いましょう。

救急車はこんなとき
に利用を

◇災害による事

故。地震、火災、

水害その他の災害
だけをしったり急

病になったとき。

◇屋外での事故

交通事故、工事場

などでの労災事故、

その他の屋外での

作業や運動競技な

りて急病になつた

りしたとき。

◇公衆の出入り

する場所での事故

学校、商店、道路
上などで急病にな

ったり、負傷したとき。
◇家庭内での事故。薬
物中毒、異常な火など
で急いで医療機関へ運ば
なければならぬとき。
◇救急車を呼ぶときは
一一九番で場所、目標、
事故の内容をはっきりと
知らせる。

季節の詩が



荒磯を打つ怒うや、砂
丘のスソ遠く打ち寄せる波
浪にも春の感じがみなぎっ
ています。海辺に出てみる
と干潮時には干潟(ひがた)
をひろびろと残して、速く
退いてゆく潮の干満が、目
立って大きくなって来たこ
とに気がつきます。

そして、また春は大気中
に水分が多いので、離れて
みると、物の姿がぼーっと
かすんで見えます。秋の月
はさやかで、春の月はおぼ
ろ、であるといわれています
ですが、朧(おぼろ)という
のは、霞(かすみ)の夜の
現象です。臘月は、澄みき
つた、あたいたい感じがし
ます。

◇春宵一刻値千金」とい
う古い詩句があります。春
の夜をお金に換算すれば、
まさにそのとおり、なんと
なく明るくつややかな感じ
で、ロマンチックなふん囲
気がわいてくるのもよしが
です。

国民年金の老齢年金を増額して受けましょう!

国民年金の老齢年金は、六十五歳から支給される建前ですが、もっと先へいつて支給を受ければ、本来の年金額より高い金額を受けられます。この手続きを繰下げ請求といいます。

老齢年金の支給を受けるに必要な期間の保険料を納付している人は、六十五歳以前に申し出ると、六十五歳から七十歳までの間のいつからでも年金を受けようとすることができます。

税のはなし

「家を建てよう」というときにいったい税金がどのくらいかかるのか、正確に知っている方は少ないようです。そこで、マイホームを持ったときの税の有利な取扱を紹介してみよう。

以下、いずれも住宅を新築したり、新築住宅を購入した場合に適用されます。

- ▷ 所得税の住宅取得控除
 - 床面積 165㎡ 以下の場合
 - 居住した年から3年間、最高3万円ずつ、所得税から控除
- ▷ 登録免許税 (国税)
 - 床面積 165㎡ 以下の場合
 - ① 所有権の保存登記 不動産価額 (固定資産課税台帳に登録された価額) の0.1%に軽減
 - ② 所有権の移転登記 不動産価額の0.1%に軽減
 - ③ 抵当権設定登記 債権金額の0.1%に軽減
- ▷ 不動産取得税 (県税)
 - 不動産価額から350万円を控除した額の3%
- ▷ 固定資産税 (市町村税)
 - 床面積100㎡以下で、評価額が1㎡当たり3万6千円以下の場合
 - 新築後3年間、税金が半額

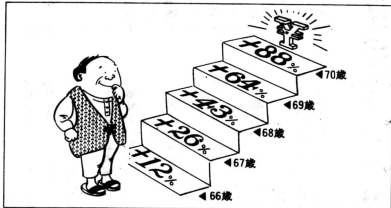
マイホームを持ったら

十五歳から受けるはずの年金額に、次のような割合で加算することになっていきます。

- 六十六歳以上六十七歳未満で受ける場合 (二二%加算)
- 六十七歳以上六十八歳未満で受ける場合 (二六%加算)
- 六十八歳以上六十九歳未満で受ける場合 (四三%加算)
- 六十九歳以上七十歳未満で受ける場合 (六四%加算)

○七十歳で受ける場合八八%加算。また、一たん繰下げの申出をしても、それをとりやめて、いつでも支給開始の請求をすることが出来ます。この場合、老齢年金の支給は、請求をした月の翌月からになります。

くわしいことは民生課国民年金係へお問い合わせください。



「一日役場」の開催を

臨元 木村 眞 笹山 精喜さん (一)

私たちの村は出かせぎ者が多く、特に臨元地区では一年をおして二、三カ月以上在村しない傾向にあります。したがって村政全般については「広報しうら」で知る程度です。そこで、提案したいのは出かせぎ者が帰村する冬期間、一回だけでもいから各地区ごとに「一日役場」を開催してほしいというのです。

出かせぎ住民のナマの声を聞くためにも、広報とは異った「広聴」の場を設けてはいかげなものでしょうか。

「一日役場」には村の三役をはじめ教育長、各課長を出席させ、村民とヒザをまじえての懇話的なものにしてはどうでしょう。

その話合いの中から村民の要望、苦情等をとらえ、村行政に反映させてほしいと思う。「一日役場」をぜひとも開いてくださるよう、要望します。



連載

★村民ひろば★

臨元小学校では創立百周年記念誌を編さんするため、学校に關係した古文書、写真等の資料を取集中です。
臨元小百年誌編さん資料の取集にご協力
 臨元、磯松地区にかぎらず、資料をお持ちの方がありましたら、ご提供くださるようお願いいたします。
 臨元小学校百周年記念誌 編さん委員会 (電話 〇三三四番)

田植の賃金は二千六百元に

ことしの農業労賃は

ことしの農業の標準労賃がきまりました。賃金はこれまでどおり略なして、実働八時間です。

一般水田作業 男・女二千三百円

苗取 男・女二千三百円

稲刈 男・女二千六百円

一般畑作業 男・女二千三百円

畑耕起 二千九百円

田耕起 二千八百円

荒かき・代かき 二千三百円

荒かき代かきまで 三千四百円

一番耕起から代かきまで 四千二百円

自動脱穀機 一万一千円

コンバイン 一万二千円

ハーベスター 五千円

用婚姻届等の受理証明書

一連八百円▽戸籍簿の閲覧

一戸籍百円▽除籍簿の閲覧

一戸籍二百円▽届書類の閲覧

郵便で請求される方は現金書留か郵便便の一定額

小為替(千円以下)の手数料は10円をご利用ください

定期小為替は、百円単位の送金に便利です

郵便切手代用による手数料の納入は、なるべくご遠慮ください

戸籍料す 国の手続料が改正され、五月一日から、戸籍簿本や抄本などの手数料が次のとおりになります

▽戸籍の簿抄本 一通二百円▽除籍の簿抄本 一通三百円▽戸籍の記載事項証明 証明事項一件百円

▽除籍の記載事項証明 証明事項一件二百円▽受理証明書 一通百円▽上質紙便

電話による健康相談

直接健康相談にこられないおかあさんがたのために電話相談を行います。気軽にお電話ください。

曜日	地区	時間	電話
毎週月曜日	十三地区	9時30分～11時	3101
毎週火曜日	相模内田川地区	9時～11時	2111
毎週火曜日	磯元松地区	9時30分～11時	2021
10月～4月	3時から4時まで	保険給付役場	2111
5月～9月	4時から5時まで	役場	

葛西鋭美さん(元村議)死去



かねてから病氣療養中でしたが四月七日死去、七十五歳でした。葛西さんは昭和十七年か

ら村議会議員を連任六期をつとめたほか、農業委員、固定資産評価審査委員、葛西新炭共用林野組合(長十年)等を歴任し、地方自治の振興に貢献しました。四十九年四月、その功労がみとめられ、勲六等旭日章を受けました。

窓の戸籍



お誕生



ご結婚

- 三浦由記雄(相内) 儀照
- 秋月 梅子(十三) 孝行
- 秋月 桃子(十三) 孝行
- 内藤 理絵(十三) 国光
- 若山 真希(十三) 国司
- 鳴海美保子(太田) 秀夫
- 岩間 健作(相内) 剛
- 藤田 裕(磯松) 照
- 奈良 聖美(太田) 孝一
- 風間智恵子(新潟)

- 葛西 哲(脇元)
- 大西美代子(小泊)
- 三上 高明(脇元)
- 松山 郁子(小泊)
- 山田 兼春(小泊)
- 山田 智子(脇元)
- 秋田谷忠光(太田)
- 米津美哉子(愛知)
- 山田 俊美(脇元)
- 牧野重弥子(横浜)
- 佐藤 達男(千葉)
- 川村 秀子(相内)

- 北沢 隆範(車力)
- 佐藤つるよ(太田)
- 秋元 洋文(十三)
- 葛西美津子(小泊)
- 坂井寿美子(十三)
- 沢田 敏彦(鶴田)
- 野島 照治(木造)
- 相川 春江(十三)
- 岡田 拓郎(茨城)
- 竹谷留美子(脇元)
- 福岡 正雄(奈良)
- 亀田 頼子(十三)
- 中浜 照男(北海道)
- 奈良むつ子(十三)
- 岡本 茂樹(相内)
- 斎藤真知子(脇元)
- 鈴木 誠治(中里)
- 三和ゆよ子(相内)

- 渡部 満(東京)
- 丁子谷直子(相内)
- 松本八洲彦(横浜)
- 岩間けい子(相内)
- 松本久夫(五所川原)
- 秋田谷しげ子(桂川)
- 米谷 直孝(相内)
- 吉武マサ子(佐賀)
- 葛西 公昭(脇元) 48歳
- 葛西 亮三(脇元) 76歳
- 小寺栄次郎(脇元) 61歳
- 葛西 鋭美(脇元) 75歳
- 浦田 イヨ(十三) 82歳
- 三和 ミヨ(相内) 92歳
- 越野 ヨネ 桂川) 91歳